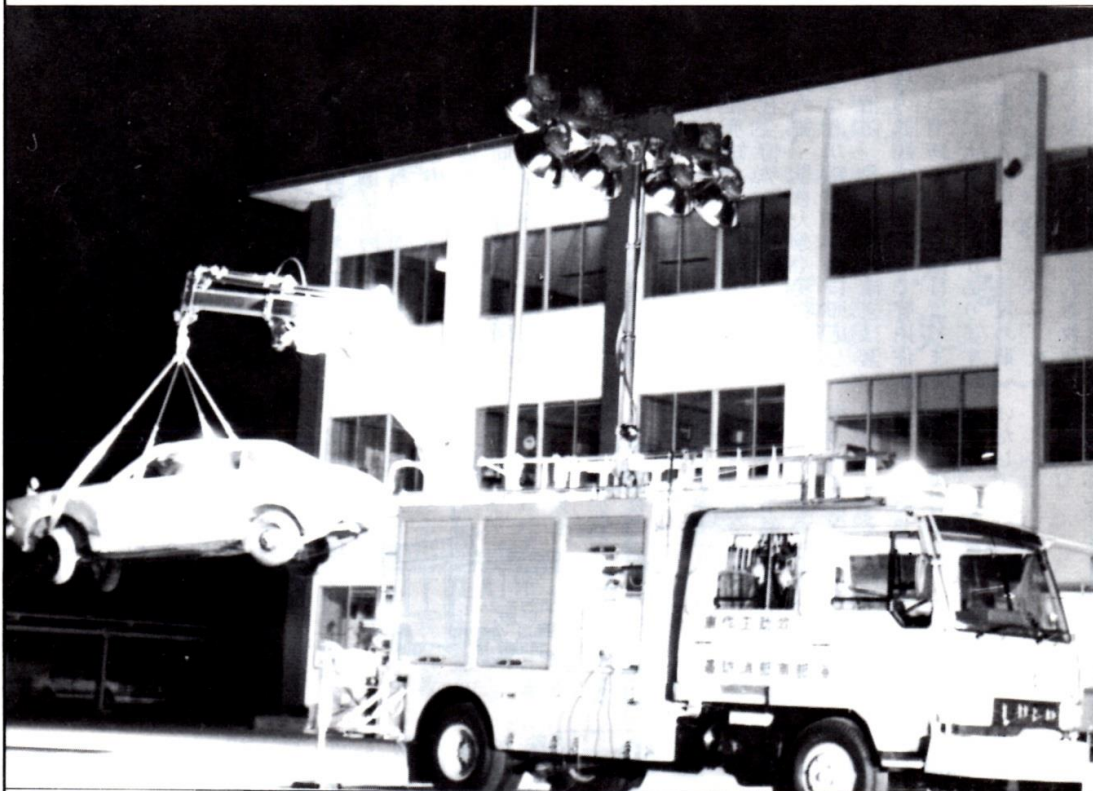


南部消防

毎月十九日は防火の日



管内 3ヶ町村 火災・救急件数

昭和61年 1月1日から12月31日まで

火災件数

種別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災	計
本署管轄	7		1			11	19
分署管轄	7					7	14
出張所管轄	1						1
計	15		1			18	34
十四山村	2					1	3
飛島村	2		1			4	7
弥富町	11					10	21
管外						3	3

救急件数

種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
本署管轄	1		3	183	60	10	54	5	5	147	18	486
分署管轄	1			90	10	3	50	2	7	216	42	421
出張所管轄				9	13	1				3		26
計	2		3	282	83	14	104	7	12	366	60	933
十四山村				33	5	2	30		1	46	2	119
飛島村			1	95	39	7	16	4	4	52	12	230
弥富町	2		2	143	39	5	58	3	7	268	44	571
管外				11							2	13

就任のご挨拶



海部南部消防組合
管 理 者
大 橋 才 一

海部南部消防組合が、発足して、十五年目を迎え、この間には管内北部に北分署（弥富町鎌倉地内）、南部に仮称南出張所（飛島村木場）の開



海部南部消防組合
議 会 議 長
佐 藤 博

このたび再度、海部南部消防組合に就任いたしました。

海部南部消防組合が、昭和四十八年に広域消防として発足して以来、その成長発展はめざましいものがあり、近代

設又、機械器具の増強をはかり、昨年は、救助工作車（照明電源付）を整備し、着実に進展してまいりました。

これも関係者のご努力と、地域住民関係者のご協力のたまものであり、皆様に深甚なる感謝を申し上げます。

年々進んでまいります都市化の傾向と同時に、消防団の活動も困難になりつつあり、消防署に対する期待感には旧に

消防として画期的な充実をみてまいりましたことは、喜ばしい限りであります。

ご承知のとおり昨今の急速な社会情勢の変化は、各種災害の質、量を大きく変貌させつつあり新しい時代に即応した消防、救急体制の確立は緊急の課題でありまして管内住民の消防に寄せる期待は、まことに大きいものがあります。

署員各位が、この住民の期待と信頼にこたえるべく、火災、災害の予防に、人命救助

倍するものがあります。又、近年の社会情勢の中、種々多様な火災、事故に対処すべく消防署、関係町村が、一体となつて消防活動、予防活動に鋭意努力し、住民の期待と信頼に答えるべく邁進いたしましたと存じますので、皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

就任のご挨拶といたします。



にと、日夜ご活躍いただいておりますことに、心からお礼を申し上げます。

なお、議会の運営につきましても、不偏不党の立場を堅持いたしますとともに地域発展のうえに立ち、管内住民の信託にこたえなければならぬと、考えておりますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新鋭特殊車両配備

照明電源付

救助工作車

昭和六十二年二月二十六日に当消防署（本署）に新鋭車両を配備しました。

この車両は火災、交通事故、コンピナート災害、労働災害等々あらゆる災害現場において、障害物を除去し、人命救助作業が効率的に行えるよう各種機械器具を装備し、迅速、適切な人命救助及び救援活動が行えるように整備された特殊車両です。



特 殊 機 装

- ・フロントウインチ
 - 油圧式
 - 最大引張力 5000kg
 - 横引張力 2000kg
 - ワイヤー 14mm/30m付
- ・照明発電装置
 - 発電機 15kVA 100V 60Hz
 - 昇降装置 テレスコープ式 5段地上高6m
 - 旋回角度 350°
 - 俯仰角度 180°
 - 操作方法 リモコン式
(自動収納装置付)
 - 投光器 電球 1kW×8個 ハロゲン
- ・クレーン装置
 - 2.9t吊
 - アウトター用ウインチ付 1t吊
 - ワイヤー 10mm/30m付

災 あれこれ

たばこの火による火災

さて今回は、昭和五十九年を除いて全国で過去三十年間出火原因のトップを占めている『たばこ』が原因による火災の事例を紹介します。

●出火日時
昭和五十九年十二月九日
午前一時三十分頃

●出火場所
海部南部消防組合管内

●出火に至る内容

ある事業所の寮でのことでした。Aさん(二十四才)は、仕事を終え食事の後飲みに行きました。帰宅後、酒に酔ったAさんはインスタント食品を食べ、たばこを吸い、吸いながら灰皿に入れて寝ました。その後、午前一時三十五分頃、自動火災報知設備のベルの音で目がさめた隣の人が、Aさんの部屋から煙が出ているのに気付き、やつのことでAさんを起こし消防署に連絡し消火することができました。



現場を調査すると、部屋の中はビールやジュースの空き缶、さらには、新聞紙、雑誌等の燃えかすが散乱し、ベッドの付近が特にげしく燃えており、ベッドの上部に小さな灰皿が置かれていました。原因としては、ベッド上部に置かれていた灰皿から吸いがらが落ち、散乱していた新聞紙、雑誌等に燃えうつり火事になったものと思われる。

消えたかな! 気になるあの火もう一度

●むすび

このようにたばこが原因によるものは、吸いがらの投げ捨て、たばこの消し忘れ等、喫煙者の不注意やマナーの悪さから出火するケースが多いようです。特に、飲酒した時などはたばこの量も多くなり注意方も鈍くなりがちです。たばこによる火事をふせぐ

多くの人に

正しい救急法を

ある日突然、予期しない事故等に襲われることがあります。

そのような時慌てず、驚かず事に当たるには、正しい救急法の知識を身につけなければなりません。

ですから一人でも多くの方々に救急法をマスターしていただき、いざという時に備えていただければと思います。消防署では救急法を専門に勉強した職員が指導します。部落の会合、婦人会、PTAの会合等いろいろな集いに二時間程度の時間をいただければいつでも(夜間でも可)



には、ふだんから次のようなことに気をつけて正しく安全な喫煙を心がけて下さい。

- 一、灰皿はなるべく縁が広く底の深いものを使用する。
- 二、灰皿にたまった吸いがらは、水につけてから捨てる。
- 三、たばこの投げ捨て、寝たばこは絶対にしない。

担当者が出向いたします。申込先

海部南部消防本部消防課

☎〇五六七五二二二

昭和三十二年

危険物取扱者試験

●昭和三十二年第三回

願書受付期間 七月十日～七月二十七日

試験の種類 全種類

試験日 八月三十日 (日)

●昭和三十二年第四回

願書受付期間 十月一日～十月二十日

試験の種類 乙種第四類、丙種

試験日 十一月八日 (日)

○試験会場

名古屋電気通信工学院

○願書提出先

財団法人消防試験研究センター

○詳細については、海部南部消防本部予防課まで連絡して下さい。(〇五六七五) 二二二二

交通事故

ヤジ馬よ

サヨウナラ

命を救う応急処置



地震発生時の

心得 <その2>

又、鉄筋コンクリート等は床から天井まである柱が全部つぶれてしまうという事はまずありません。一、二本でも柱が残れば床と天井との空間ができます。その空間があれば人は助かります。

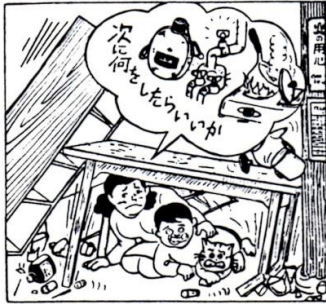
近頃、日本中のあちこちから地震が起きています。幸いにもこの地方では大きな地震はありませんが油断することはできません。ですから地震に対する関心をいつも持ち続けていただきたいと思います。

前回は地震が起きたらまず何をすべきかを説明しました。「人間は大きなショックを受けると我を失い正確な判断が出来なくなります。」

そのことをくれぐれも肝に命じておいて下さい。

では、地震が起きた時どこにいたら一番安全なのでしょう。屋内が安全か、屋外が安全か、どちらが安全でしょうか？

答えはどちらとも言えません。屋内も屋外も一長一短あり、安全な場所はその所々にあります。まず一般家庭ではどうでしょうか。普通の家屋には木造、鉄骨、鉄筋コンク



リート等多種多様の建物がありますが、日本の家屋は木造か鉄筋コンクリート造りがほとんどです。建物壊れてしまっている中にいた人が下敷きになって死亡するという事はめつたにありません。

しかし、安心はできません。家屋の中にはタンス、本棚、大型冷蔵庫などの重量物があります。家屋は壊れないがこれらの家具の下敷きになり負傷するという事も充分あります。特に小さい子供などは危険の上にあります。又、家具等の上に花瓶やアイロン、人形ケースなど重い物、座りの悪い物、危険な物を乗せている場合があると思えます。これらも地震の際には非常に危険です。これらの物は高い所に置かないよう注意して下さい。家具等も置く場所や転倒防止の配慮が必要です。

転倒防止



次回の家屋での安全な場所について説明します。

診療科目・診療時間等

診療科目	診療日	診療時間
内科	日曜日	午前9時～午後9時
	祝日	(午前12時～午後1時、午後5時～午後6時の間は除く)
小児科	年末年始	
	主曜日	午後6時～午後9時
歯科 (障害者の診療を含む)	日曜日	午前9時～午後5時
	祝日	(午前12時～午後1時の間は除く)
	年末年始	

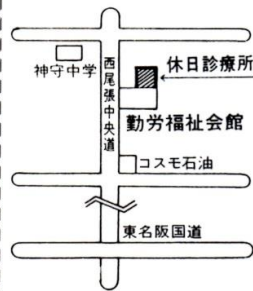
海部地区

休日診療所
オープン

海部郡十二町村で構成する海部地区休日診療所組合の診療所が四月から開所しました。土曜日、日曜日、祝日など休日の急病患者を対象に診療を実施していただきますのでご利用ください。

名称 海部地区休日診療所
電話 〇五六七―

場所 津島市荏原町字郷西 三七番地
二五―五二一〇



管内の人口と世帯数

4月1日現在

町村別	人口 (人)			計(人)
	男(人)	女(人)		
十四山村	2,937	2,896		5,833
飛島村	2,377	2,314		4,691
弥富町	16,052	16,387		32,439
計	21,366	21,597		42,963

世帯数

十四山村	1,360 世帯
飛島村	1,061 世帯
弥富町	8,753 世帯
計	11,174 世帯